

なかがわ

広報

2013. 10



No.97

- 平成24年度決算報告 2
- 那珂川町長選挙【投票日：10月27日】 6
- 小砂地区が「日本で最も美しい村」連合に加盟 8
- 国道294号「小川南バイパス」が開通 9
- スポーツの秋！小・中学校運動会 12
- 中学生姉妹都市交流事業 14
- 平成26年度幼稚園・保育園の入園申し込み 22



薬利小学校・最後の運動会（全員で踊った「日光和楽踊り」）

平成24年度決算報告

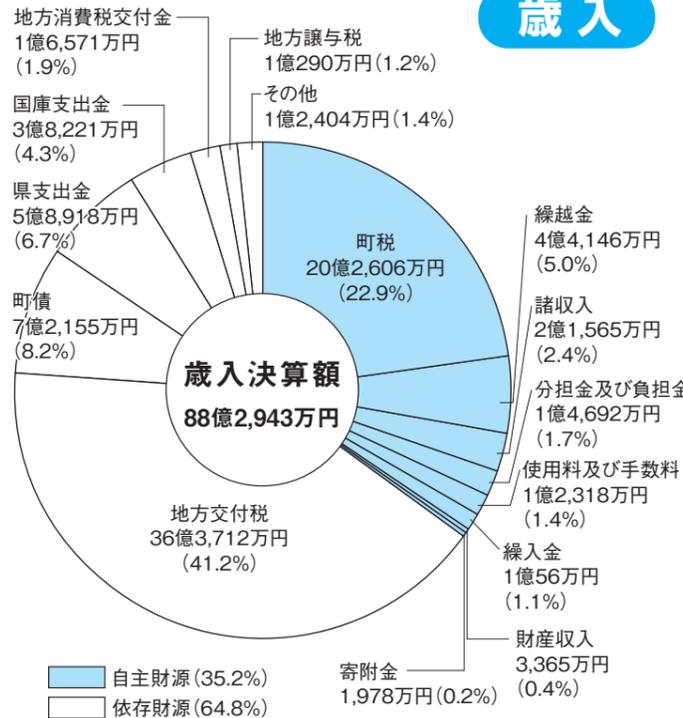
一般会計・特別会計が認定

平成24年度那珂川町の一般会計及び各特別会計の決算が、9月5日から9月17日まで行われた第4回那珂川町議会定例会で認定されました。

町では、町民の皆様に向け町財政状況を公表しています。平成24年度決算は、東日本大震災による災害復旧事業がおおむね完了したことなどにより減額となりました。歳入については、地方交付税、国庫支出金、県支出金などが減収と

なり、歳出については災害復旧費の減少により、歳入歳出とも大幅に減額となりました。一般会計の決算額は、歳入が88億2,942万6,049円、歳出が81億9,899万3,459円で前年度比5.6%の増、歳出が前年度比7.5%の増となりました。

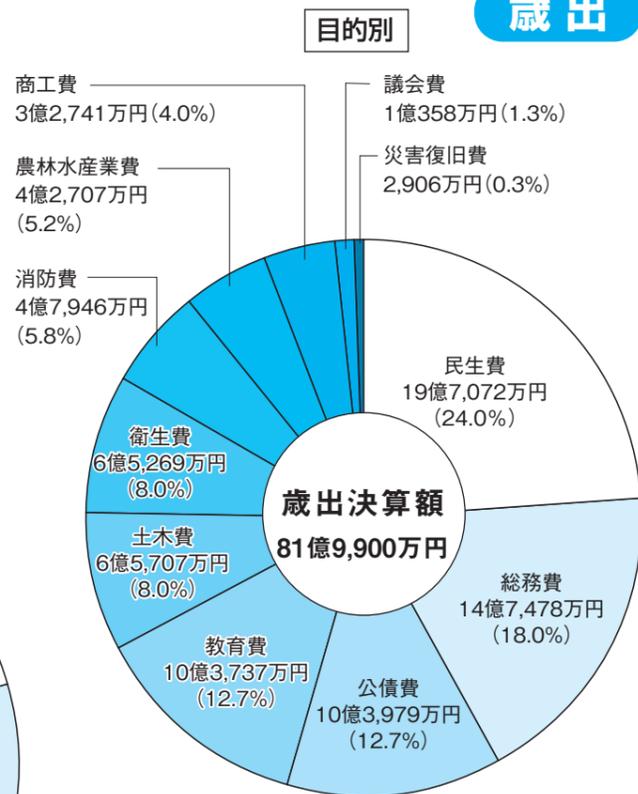
歳入



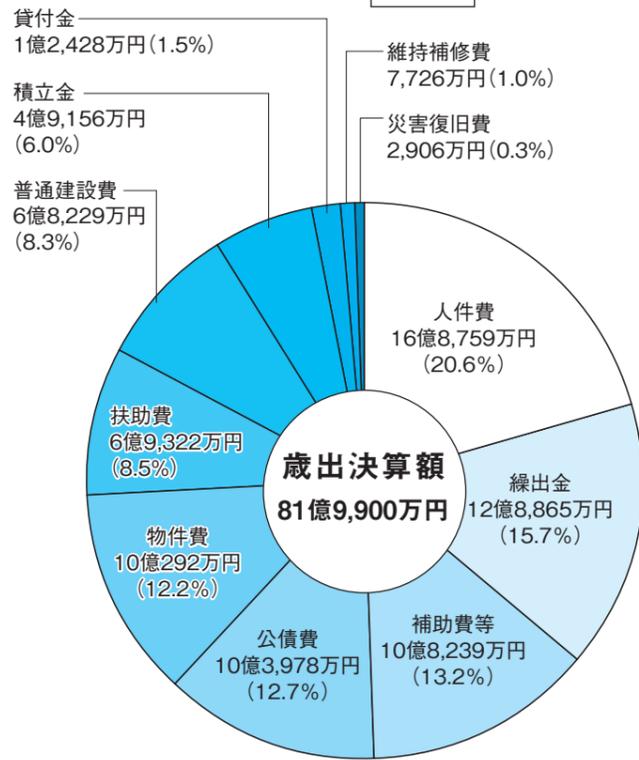
一般会計の概要

歳入の主なものは、地方交付税、町税、国庫支出金及び臨時財政対策債や過疎対策事業債等の地方債であります。また、自主財源と依存財源の構成比は、それぞれ35.2%、64.8%となりました。

歳出



性質別



特別会計・公営企業会計

会計名	決算額			
	歳入	歳出	差引	
ケーブルテレビ事業	3億6,221万円	3億6,096万円	125万円	
国民健康保険	24億1,889万円	22億6,923万円	1億4,966万円	
後期高齢者医療	1億9,576万円	1億9,378万円	198万円	
介護保険	16億2,422万円	15億5,497万円	6,925万円	
下水道事業	3億3,796万円	3億2,432万円	1,364万円	
農業集落排水事業	4,828万円	4,641万円	187万円	
簡易水道事業	2億222万円	1億8,506万円	1,716万円	
合計	51億8,954万円	49億3,473万円	2億5,481万円	
水道事業	収益的収支	2億2,977万円	1億9,460万円	3,517万円
	資本的収支	1億6,508万円	2億7,845万円	△1億1,337万円

※会計毎に万円単位に端数調整しています。



平成24年度 那珂川町の健全化判断比率を公表します。

健全化判断比率とは？

財政破たん団体が出るのを未然に防ぐため、これまで一般会計と一部の特別会計のみで判断していた財政指標を、地方公共団体の全会計だけでなく、公社や第三セクターの決算とも連結させ判断する新しい財政指標です。地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、平成24年度決算にかかる財政指標（健全化判断比率及び資金不足比率）を公表します。

那珂川町の状況は？

平成24年度決算に基づき算定された那珂川町の健全化判断比率及び資金不足比率は、表のとおりすべて国の基準値以下となるとともに、前年度数値を下回ることもありました。健全化法上は「健全」と判断されましたが、町税収入が少なく、地方交付税への依存度が高い財政状況であることには変わりなく、継続的な行財政改革の推進を図り、健全財政の運営に努めていきます。

健全化判断比率

指標	那珂川町	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	14.40%	20.00%
連結実質赤字比率	—	19.40%	30.00%
実質公債費比率	9.1%	25.0%	35.0%
将来負担比率	—	350.0%	—

※実質赤字額、連結実質赤字額がないため「—（該当なし）」で表示しています。

資金不足比率

特別会計等	那珂川町	経営健全化基準
水道事業会計	—	20.00%
下水道事業特別会計	—	
農業集落排水事業特別会計	—	
簡易水道特別会計	—	

※資金不足比率がない会計は「—（該当なし）」で表示しています。

4. 農林水産業費

中山間地域等直接支払交付事業 3,146万円
農地保全を目的に集落協定を結んだ集落へ、交付金を交付しました。

イノシシ肉加工事業費 999万円
イノシシ肉加工処理施設を運営し、獣害の軽減及び、特産品生産による地域活性化を図りました。

とちぎの元気な森づくり事業 1,675万円
とちぎの元気な森づくり県民税の交付を受け、里山の整備（3箇所）、里山の管理（22箇所）を実施しました。

5. 商工費

中小企業振興資金事業 1億2,184万円
地元中小企業の振興策として、融資制度の利用促進を図りました。

緊急雇用創出事業 3,522万円
レディオベリー「那珂良しラジオ」の番組放送を通じて、雇用の創出と地域観光PR活動を実施しました。

6. 土木費

地籍調査推進事業 3,035万円
土地の実態を正確に把握するため、馬頭地区、和見地区の地籍調査事業を実施しました。

町営住宅等管理費 1,876万円
町営・町有住宅の維持管理を行い、良好な居住環境の整備に努めました。

7. 消防費

消防管理運営費（常備消防を含む） 3億8,905万円
町民の安全と財産を守るため、消防、防災活動の充実に努めました。

消防施設整備事業費 5,982万円
第3分団第3部、第4部の消防車庫を新築したほか、消防ポンプ車、ポンプ積載車等を更新しました。

8. 教育費

馬頭小学校施設整備費 6,910万円
体育館耐震補強大規模改修工事を実施しました。

小川小学校施設整備費 4,874万円
ランチルーム耐震補強大規模改修工事を実施しました。

馬頭中学校施設整備費 471万円
プールろ過機、技術室外壁屋根等を修繕しました。

9. 災害復旧費

農林水産施設災害復旧費 2,906万円
農地2件、農業用施設2件、林道3件、町単災36件等

県単農業農村整備事業 2,065万円
小口地区の農道整備事業を実施しました。

林業・木材産業構造改革事業 1億2,900万円
林業振興を図るため、県北木材協同組合への施設整備補助を交付しました。



県北木材協同組合の製材施設

企業誘致推進費 7,664万円
企業立地の促進、雇用の創出を図るため、新規参入した4事業所に対して奨励金を交付しました。

観光費 9,080万円
ゆりがねの湯、ふるさとの森公園など、観光施設の運営管理を行い、交流人口の増加を図りました。

地方道路交付金事業 5,349万円
国の交付金を利用して、町道76線の改良舗装事業を実施しました。

町道改良舗装事業 1億4,422万円
一渡戸大鳥線はじめ6路線を、生活基盤の充実、安全で安心して利用できる車道、歩道として整備しました。



消防車庫を新築

町道「一渡戸大鳥線」

町災害復旧等支援金事業 2,037万円
東日本大震災にて被災した家屋等の復旧支援のため、災害復旧等見舞金を支給しました。

美術館管理運営費 3,319万円
広重美術館は特別展4回、企画展5回を開催し、20,973人の来館者を迎えました。

図書館管理運営費 1,833万円
生涯学習の拠点として、図書資料の充実に努めるとともに図書館活動の推進に努めました。

体育施設維持管理費 2,597万円
スポーツの普及と振興を図るため、体育施設の維持管理をしました。

平成24年5月に発生した豪雨により被害を受けた施設等に、災害復旧事業を実施しました。

平成24年度 主な事業と決算額（一般会計）

1. 総務費

公共交通確保対策事業 3,399万円
デマンドタクシー「なかちゃん号」及びコミュニティバス「馬頭烏山線」の運行を継続実施しました。

防犯、交通安全対策費 1,472万円
犯罪、交通事故のない町を目指し、犯罪防止啓発活動、交通安全教育の実施、交通安全施設の整備等に努めました。

ケーブルテレビ事業特別会計繰出金 2億2,800万円

ケーブルテレビ施設の適正な維持管理及び、情報通信サービスの充実・提供のため特別会計に繰出しました。



ケーブルテレビの番組収録

まちづくり諸費 475万円

「ながかわ元気応援隊」を結成して、町内4か所を対象に、個別宅配と見守りを行う「里の“守”サポート事業」を立ち上げました。



ながかわ元気応援隊

学官連携事業 45万円

宇都宮美術学院メディアアーツ専門学校生により、新商品ロゴデザインや、すくすくの森案内看板等を作成したほか、国士館大学との文化財収集保存での学官連携事業を実施しました。

2. 民生費

障害者福祉費 3億1,917万円
障害者の自立更進行を推進するため、障害者福祉サービス事業や医療費助成、見舞金の給付、補装具の給付等を積極的に実施しました。

児童手当支給事業 2億4,775万円
中学3年生までの児童・生徒を養育している方に対して児童手当を支給しました。

子ども医療費 2,527万円
中学3年生までの子どもに対して医療費の助成を行いました。

3. 衛生費

母子保健衛生事業 1,023万円
母子の一貫した健康管理を目指し、健康教育・相談及び各種検診を実施しました。

健康増進事業 2,963万円
町民の健康水準の向上を図るため、健康づくり及び疾病予防対策事業を実施しました。

予防接種費 4,257万円
高齢者に対するインフルエンザ、肺炎球菌予防接種のほか、小児肺炎球菌、子宮頸がん、日本脳炎等の予防接種の対策を実施しました。

国民健康保険特別会計繰出金 1億9,750万円
国民健康保険特別会計へ、保険基盤安定費、出産一時金、財政安定化支援事業費等を繰出金として支出しました。

後期高齢者医療給付費負担金 2億4,187万円
後期高齢者医療広域連合への給付費負担金を支出しました。

介護保険特別会計繰出金 2億1,955万円
介護保険特別会計へ、介護給付費、地域支援事業及び事務費として繰出金を支出しました。

合併浄化槽設置整備事業 1,606万円
生活排水による水質汚濁防止を図るため、合併浄化槽設置に対して41件の補助を行いました。

ごみ収集対策事業 1億3,764万円
ゴミの分別収集とリサイクルに取り組むために、適正な廃棄物収集事業を実施しました。

し尿処理対策事業 5,163万円
南那須地域広域行政事務組合衛生センターのし尿処理負担金を支出しました。

商工費	農林水産業費	衛生費	民生費	総務費	議会費
17,680円	23,061円	35,244円	106,416円	79,636円	5,593円
合計	公債費	災害復旧費	教育費	消防費	土木費
442,733円	56,147円	1,569円	56,016円	25,890円	35,481円

町民一人当たりの費用

平成26年
1月から

*****個人で事業を行っている方へ*****
記帳・帳簿等の保存制度の対象者が拡大されます！

事業所得等を有する白色申告の方に対する現行の記帳・帳簿等の保存制度の対象者は、前々年分あるいは前年分の事業所得等の金額の合計額が300万円を超える方でしたが、平成26年1月からは事業所得等の業務を行うすべての方が対象となります。

◇対象となる方

事業所得（農業、営業など）、不動産所得または山林所得の業務を行うすべての方が対象となり、所得税の申告の必要のない住民税申告の方も、記帳・帳簿等の保存制度の対象となります。
※ 農業の販売が無い場合でも、自家消費・贈答用などのために耕作している方も含まれます。

◇記帳する内容

売上げなどの収入金額、仕入れやその他の必要経費に関する事項を帳簿に記載します。
記帳に当たっては、一つ一つの取引ごとではなく日々の合計金額のみをまとめて記帳するなど、簡易な方法で記帳してもよいことになっています。

税務署では白色申告者のうち、新たに記帳を行う方や記帳の仕方が分からない方のために、記帳記録保存制度の概要や記帳の仕方等を説明する『記帳説明会』を下記により実施いたします。ぜひ、この機会にご参加ください。

◇記帳説明会日程

※対象者は青色申告以外の方です。

開催日	開催時間	対象者（※）	会場
10月30日（水）	午前10時 ～11時30分	農業所得関係	那珂川町小川総合福祉センター すこやか共生館（多目的集会室） 那珂川町小川1065
	午後2時 ～3時30分	営業・不動産所得関係	

問い合わせ 氏家税務署 ☎028-682-3311

確認しましょう！**最低賃金** —改正発行は平成25年10月19日から—

栃木県最低賃金 時間額 718円

栃木県最低賃金は、栃木県の区域内の事業場で働くすべての労働者とその使用者に適用されます。一般労働者はもちろん、臨時、パート、アルバイト等にも適用されます。

特定（産業別）最低賃金

塗料製造業	856円
はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具製造業	799円
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	
自動車・同附属品製造業	802円
計量器・測定器・分析機器・試験機・測量機械器具製造業、医療用機械器具・医療用品製造業、光学機械器具・レンズ製造業、医療用計測器製造業、時計・同部分品製造業	799円
各種商品小売業	763円

問い合わせ 栃木労働局賃金室 ☎028-634-9109 又は最寄りの労働基準監督署へ

那珂川町長選挙のお知らせ

任期満了に伴う那珂川町長選挙が下記のとおり執行されます。

投票日 平成25年 **10月27日（日）** 午前7時～午後8時
 告示日 平成25年10月22日（火）
 期日前投票 平成25年10月23日（水）から平成25年10月26日（土）

- ・午前8時30分～午後8時
- ・馬頭期日前投票所（馬頭総合福祉センター）
- ・小川期日前投票所（小川公民館）

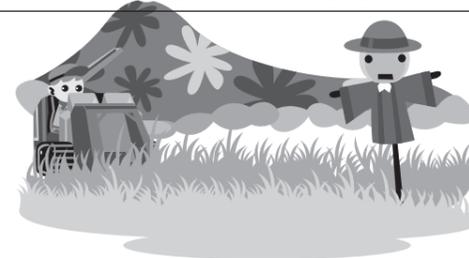
※投票日当日、仕事や旅行等で投票できない方は、期日前投票ができます。
※病院や施設に入院入所中の方、町内に住所を有する方で町外に滞在している方は、不在者投票ができます。

町外に滞在している方は、郵便でのやりとりとなるため、お早めに選挙管理委員会へご相談ください。手続きについては、町ホームページをご覧ください。

『この一票 みんなで築く 那珂川町』

詳しくは、那珂川町選挙管理委員会までお問い合わせ下さい。
那珂川町選挙管理委員会 ☎0287-92-1111

10月は「土地月間」です



国土利用計画法では、一定面積以上の土地売買などの取引を行った場合、契約後2週間以内に町長に届け出ることが義務付けられています。

届出の必要な土地の面積は、以下のとおりです。
①都市計画区域 5,000㎡以上
②都市計画区域外 10,000㎡以上
土地の有効利用の実現のため、皆様のご協力をお願いします。

問い合わせ 企画財政課企画調整係
☎0287-92-1114

インフルエンザ予防接種のお知らせ

対象者：接種当日満65歳以上の方
60歳以上65歳未満の方であって、心臓・じん臓・呼吸器・免疫機能の障害で、身体障害者手帳1級をお持ちの方
接種期間：平成25年10月1日（火）～平成26年2月28日（金）
対象の方には事前に通知しています。青い予診票を持ってお出かけ下さい。
（できる限り12月末頃までの接種をお勧めします）

接種料金：無料
接種方法：指定医療機関で接種して下さい。
指定医療機関：飯塚医院・上野医院・坂本クリニック・佐藤医院・白寄医院・鈴木整形外科・高野病院

<注意>町外の医療機関（施設）で接種希望の方は、接種を受ける前に必ず下記までご連絡ください。

問い合わせ 健康管理センター ☎0287-92-1188

100歳	100歳	100歳	100歳	100歳	100歳	101歳	102歳	102歳	105歳
佐藤	長山	鈴木	亀田	井面	笹沼	佐藤	平野	手塚	大金
カクさん(小川)	一枝さん(北向田)	マツさん(白久)	リイさん(高岡)	佐久さん(馬頭)	豊子さん(和見)	俊男さん(三輪)	ナカさん(東戸田)	キエさん(高岡)	チヨさん(小口)

ご長寿ランキング

長年にわたり地域社会の発展に尽してきた高齢者を敬い、今年も各地区において敬老会が開催されました。行政区長を中心とした実行委員会の皆さんや地域の方々の協力により、町内15会場と特別養護老人ホーム2施設で敬老会が開催され、それぞれ趣向を凝らして、招待者の皆さんをお祝いしました。今年、75歳以上の高齢者は、3,411人でした。

祝敬老



南町地区



久那瀬地区



小川地区



一般国道294号「小川南バイパス」が開通



国道294号の小川南バイパスが完成し、9月29日に現地で開通式が行われました。一般国道294号は、栃木県東部地域を南北に縦断する重要な路線ですが、小川市内の市街地では幅員が狭く道が屈曲し、交通渋滞の原因の一つでした。また、新那珂橋が被災で撤去され、馬頭地区と小川地区の行き来に支障をきたしていました。

そのため県では、平成21年度から県道矢板那珂川線と国道293号を結ぶ工事を開始しました。総事業費約8億円をかけて完成したバイパスは延長8.32メートル、全幅15メートルで両側に3.5メートルの歩道がある片側一車線の道路です。



開通式には県や町関係者、地権者や地区住民など約100人が参加。大金町長は「待望の小川南バイパスが開通し、大変うれしい。地域振興と活性化につながることを期待します」などあいさつしました。式典の後にはまほろば太鼓の勇壮な演奏が華を添え、テープカットや通り初めパレードでバイパスの開通を祝いました。



小川小学校6年生による「お絵かきイベント」5色のチョークで思い思いの絵を描きました。(9月6日、小川南バイパス内にて)

小砂地区 「日本で最も美しい村」連合に加盟

栃木県内初の加盟により、新たな観光資源として全国PRも可能に



日本の農山漁村の景観・文化などを守る活動をしているNPO法人「日本で最も美しい村」連合(会長・浜田哲・北海道美瑛町長)の総会が10月4日、島根県海士町で開催され、那珂川町小砂地区の加盟が正式に決定しました。同連合に加盟するのは県内の自治体・地域では初めてで、関東地方でも群馬県内の3カ所に続き4番目、全国ではちょうど50番目の加盟となります。

小砂地区は、「里山に伝わる伝統の技 小砂焼と菊炭」と「小砂里山の芸術の森」の2つの地域資源が評価され、「日本で最も美しい村」連合への加盟が決定したものです。

総会では、同連合の浜田哲会長から「小砂地区を『日本で最も美しい村』連合に加盟推進する会」の藤田清会長にシンボルマークの入ったディクルパネルなどが授与されました。

藤田会長は「念願がかなって加盟が認められたので、これを機会に昔からある地域資源を有効に活用し、さらに

誇れる地域づくりに努めていきたい」と話されました。

厳しい加盟資格審査で合格点を得たのは、上記2つの地域資源のほか、小砂地区住民の意気込みや熱意ある主体的な活動などが評価されたものです。しかし、5年後の加盟資格の再審査で継続を認められるためには、小砂の里山ならではの美しさに磨きをかけ、伝統とアートを切り口とした景観形成を進め、「最も美しい村」運動を盛り上げていく必要があるとのことです。



「日本で最も美しい村」とは?

NPO法人「日本で最も美しい村」連合(以下「美しい村連合」と略)は、2005年に北海道美瑛町、岐阜県白川村など7つの町村からスタート。フランスの素朴な美しい村を厳選し紹介する「フランスの最も美しい村」運動に範をとり、失ったら二度と取り戻せない日本の農山漁村の景観・文化を守りながら、最も美しい村としての自立を目指す運動が始まりました。

美しい村連合に加盟するには、人口が

概ね1万人以下で、景観・環境などの地域資源が2つ以上あることなどの条件が必要で、それらを連合が審査した上で、加盟が決定されます。

全国で49カ所の町、村、地域が加盟していましたが、小砂地区など5カ所が今回加わり、現在では54カ所。加盟すると美しい村連合のシンボルマークをポスターやホームページなどに使用でき、新たな観光資源として国内外にアピールすることが可能になります。



the most beautiful villages in japan

「那珂川町子ども・子育て会議」公募委員を募集

子ども・子育て支援法に基づき、「那珂川町子ども・子育て会議」を設置します。

那珂川町では、「子ども・子育て」に関する計画・事業実施について、地域の皆さまの意見を反映させるため、「那珂川町子ども・子育て会議」の委員の一部を公募いたします。

応募資格

- (1) 平成25年4月1日現在、満20歳以上の方
- (2) 本町の子ども・子育て支援に関心や熱意のある方
- (3) 平日昼間開催の会議（年4回程度）に出席できる方

募集人数 2名程度

任期 委嘱の日から2年間

業務内容 「那珂川町子ども・子育て会議」の委員として会議に出席し、町の子ども・子育て支援計画及び支援施策等について、意見や提言を述べること。

募集期間 10月31日（木）まで ※必着

応募方法

- (1) 提出書類 那珂川町子ども子育て会議公募委員申込書、及び添付書類

※申込書は町ホームページよりダウンロードできるほか、町健康福祉課に置いてあります。

- (2) 提出方法 持参、郵送、電子メール

提出先・問い合わせ

健康福祉課子育て支援係 ☎0287-92-1119

✉ kosodate@town.tochigi-nakagawa.lg.jp

●食事に青魚を取り入れましょう
 青魚に含まれるDHA（ドコサヘキサエン酸）やEPA（エイコサペンタエン酸）は不飽和脂肪酸の一つで人の体内では作られません。これらの成分は脳の血流を良くし、動脈硬化を防ぎます。認知症の2割を占める脳血管性認知症の予防にも有効で、また高血圧や高脂血症や肥満の対策にもつながります。

保健師のいきいき通信 認知症の予防

今月は認知症の予防についてお話しします。認知症は脳の認知機能が低下して日常生活に支障をきたす状態のことです。老化現象でなく、脳の障害によって起こる「病気」のことです。

加齢が最も大きな原因で防ぎようがないと思われがちですが、発症の予防や進行をゆっくりさせるには脳を活性化させることが大切です。

日々の生活の中で、認知症予防の生活ポイントをご紹介します。

- 野菜や果物をたっぷり摂る
ビタミンE・C、ベータカロチンなどを多く含む色の濃い野菜や果物は抗酸化物質としてアルツハイマー型認知症の予防に有効です。バランス良い食事が基本ですが、これらの栄養を多く摂取できるようにしていきます。
- 歯を守り、よく噛んで
歯を使ってしっかり噛むことは脳の記憶細胞を刺激します。そのためには歯の健康を保ちましょう。
- 短い昼寝と運動を
短い昼寝（午後1時～3時の間で30分程度）と夕方の運動は睡眠のリズムを整え、脳の健康に役立ちます。ウォーキングなどの有酸素運動は脳の血流を良くし、元気な神経細胞が生まれます。掃除や庭の手入れなども実にいい運動です。
- 趣味をもとう
自分の好きなことを続けながら趣味活動も楽しみ仲間と楽しく過ごしましょう。
- 人とのつながりを大切に
人と交流すると脳が活発に働きます。家族や友人との会話を絶やさない毎日に行いましょう。



- 人に頼らない生活を
お金の管理や身の回りのことは自分で行いましょう。笑うと、大脳の奥からドーパミンという神経伝達物質があふれてきます。これは喜んだときに分泌される物質で、脳の覚せいレベルをあげて、記憶や学習機能を高め認知症を防ぐといわれます。また笑顔でいると、全身の免疫力も強くなるといわれますので、意識的にニコニコすることで脳の衰えも予防します。
- 元気でいきいきとした生活を
元気でいきいきとした生活を楽しくながら、新しいことに挑戦することで情報伝達の新しい回路が生まれます。積極的に楽しみを増やしていきましょう。
- 認知症を完全に防ぐことは困難ですが、生活習慣に気を配ることで、発症や進行を遅らせることが期待されます。次回回は、認知症の方への接し方を学びましょう。

地域包括支援センター
☎0287(96)2161

子育て支援センター わがあゆ ☎0287-96-5223

☆親子料理教室☆

10月23日(水) 9:30~11:00

場所 すこやか共生館調理室

内容 親子で作る簡単おやつ

対象 2歳以上のお子さん(親子) 先着10組

持ち物 エプロン・三角巾・飲み物・おしぼり
お母さんと一緒に料理をすることで食への意欲や関心を育てましょう。

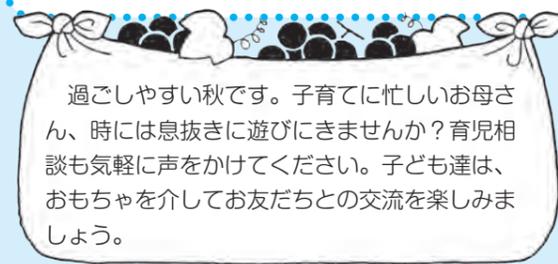
☆3B体操☆

10月30日(水) 10:30~11:30

講師 屋代 美代子さん

持ち物 汗拭きタオル・飲み物

3つの用具を使って音楽に合わせて行う健康体操です。親子で遊びながら運動しましょう。



過ごしやすい秋です。子育てに忙しいお母さん、時には息抜きに遊びにきませんか？育児相談も気軽に声をかけてください。子ども達は、おもちゃを介してお友だちとの交流を楽しみましょう。

センターは、0歳から就学前のお子さんとご家族の方が一緒に遊べる場所です。親子のふれあい、交流の場、育児相談の場として気軽にご利用ください。
利用時間 月曜日～金曜日 9:00～17:00
 ◆行事への参加は、事前にセンター受付カウンターか電話でお申し込みください。

☆七五三飴袋を作ろう☆

11月6日(水) 10:30~

申し込み 11月1日(金)まで

七五三の飴袋を作って子どもたちの健康と健やかな成長をお祝いしましょう。

☆親子陶芸教室☆

11月13日(水) 10:30~11:30

講師 藤田 真一さん(小砂焼 藤田製陶所)

対象 親子 先着10組

持ち物 手拭タオル・飲み物

「芸術の秋」です。粘土と触れ合い、陶芸の楽しさを親子で体験しましょう。

健康管理センターからのお知らせ

○きらきらベビークラス

10月の内容は産後のヨガ。緩んだ骨盤を締め、丸まった背中を伸ばし、腰痛や肩こりを改善！また、ヨガを通して産前の体に戻るお手伝いをします。完全託児制ですので、赤ちゃん連れでも大丈夫！

※スペースの関係上、先着20名となります。

日時：10月29日(火) 午前10時～11時30分

場所：健康管理センター 内容：産後のヨガ

講師：益子篤子ヨガインストラクター

料金・持ち物：無料。バスタオルをお持ち下さい。

11月の内容はベビーマッサージ。赤ちゃんの心身の発達を促すとともに、ママの愛情も伝わります。やり方を学んで、ぜひお家でもチャレンジしてみましょう。

日時：11月5日(火) 午前10時～11時30分

場所：健康管理センター 内容：ベビーマッサージ

講師：浅川まり子助産師

料金・持ち物：オイル代100円、バスタオルをお持ちください。

☆マタニティクラス～ハローベビー！～☆

11月の内容はベビーの触れあい体験です。赤ちゃんが生まれるけど、本物の赤ちゃんに触ったことがなくて不安、赤ちゃんのお世話って実際はどうするの？など、不安に思うことはありませんか？この機会に、本物の赤ちゃんに触れあいましょう。

(ベビークラスと合同です)

日時：11月5日(火) 午前10時～11時30分

場所：健康管理センター

内容：ベビーの触れあい体験

持ち物：母子手帳

■問い合わせ・参加の申し込み 健康管理センター ☎0287-92-1188



スポーツの秋!運動会



馬頭小学校

9月7日、馬頭中学校では体育祭が開催され、9月14日には町の小学校2校で運動会が開催されました。

児童・生徒のみなさんの堂々とした入場行進、力強い選手宣誓、組体操や踊りなど日々練習を重ねてきた成果が存分に発揮されていたようです。また、徒競争や騎馬戦などの熱戦が繰り広げられ、子ども達の頑張る姿に家族や地域の方々の応援にも熱が入りました。

来年3月で閉校となる薬利小学校は、今回が最後の運動会となりました。「36人の大きな力と笑顔でがんばろう!~139年の歴史に感謝をこめて~」のスローガンのもと、子どもたちは競技に全力で取り組み、有終の美を飾りました。(表紙)



100m走



借り物・かそう競争



馬小っ子ソーラン節



TUNA・TAMA



パワー全開



薬利小学校



おとどけものです



扇が丘の戦い2013



楽しいお買い物



届け!親の気持ち、親の声



組体操!



全校綱引き



職員VS全校生 玉入れ競争

馬頭中学校



因幡の白うさぎ



FLY HIGH



クラス対抗全員リレー



SASUKE



Cute がーるず☆



騎馬戦



南町商店街「お月見会」

9月20日、南町小公園で南町商店街主催のお月見会が開催されました。売店コーナーでは、だんごやお月見カレイライス、から揚げ、ポップコーンなどが販売され、お楽しみコーナーでは、奉納演武式秘伝少林寺拳法やムーンライトコンサートが行われました。小林茂雄さんによるチェロ生演奏、石の蔵ジャズ生演奏では、お月見にぴったりの月や星にまつわる曲が披露されました。また、ビンゴ大会も行われ、会場は大いに盛り上がり、秋の夜長を楽しみました。



実りの秋を那珂川町で満喫!! 田舎のグルメと体験ツアー

那珂川町の友好都市である豊島区民を対象にした「実りの秋を那珂川町で満喫!! 田舎のグルメと体験ツアー」が9月21日、22日の1泊2日の日程で開催され、11名の方が参加されました。1日目の御前岩物産センターでそば打ち体験では、慣れない作業に苦戦しながらも、楽しみながら取り組んでいました。ツアーは広重美術館や鷲子山上神社の見学、座禅体験、小砂焼絵付け体験、高瀬観光やなの見学などが組みられ、那珂川町の特産品を賞味、体験し、自然豊かな田舎を満喫していました。



馬頭小学校体育館でオーケストラの生演奏

次代を担う子どもの文化芸術体験事業により、9月26日、馬頭小学校体育館に指揮者の堀俊輔さんと東京佼成ウインドオーケストラの皆さんが訪れました。この事業は、舞台芸術を鑑賞する機会を提供することにより、次代の文化の担い手となる子どもたちの発想力やコミュニケーション能力を図り、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。会場には馬頭小学校、馬頭東小学校、馬頭西小学校の生徒達が集まり、クイズを用いた楽器紹介では、見たこともない楽器に子どもたちは興味津々でした。



「はっぴんまり」作品を展示

馬頭広重美術館視聴覚室において、9月22日から28日まで「はっぴんまりふるさと三人展」が開催されました。この展覧会は、那珂川町(旧馬頭町)生まれの高野文子さん(大内)、田崎茂利男さん(さくら市)、生澤京子さん(栃木市)の3人が制作した「はっぴんまり(御殿まり)」などを展示したものです。文子さんと茂利男さんは姉弟で、京子さんは文子さんの長女です。茂利男さんは、氏家町無形文化財に指定された故・大谷スミさんに師事し、その精巧な作品は、秋田県由利本荘市で開催された全国ごてんまりコンクールで東北経済産業局長賞を受賞したほどの腕前です。3人の精魂を込めた作品の数々に、訪れた皆さんは興味深く見入っていました。

中学生姉妹都市交流事業



平成25年度
那珂川町・愛荘町中学生姉妹都市交流事業歓迎会

8月17日から20日までの4日間、姉妹都市である滋賀県愛荘町から中学1年生10名（秦荘中5名、愛知中5名）が来町し、那珂川町の中学1年生12名（馬頭中5名、小川中7名）と交流しました。

第3回目となる今回の交流では、小砂焼き体験やそば打ち体験、広重美術館の見学など那珂川町の文化に触れる活動を行いました。また、世界遺産である日光東照宮の見学や戦場の原のハイキングなどを通して両町の中学生の交流を深めることができました。意見交換交流会では、琵琶湖の環境問題について愛荘町の生徒たちの発表を聞き、お互いの町の環境について意見交換を行いました。今回の交流事業で、生徒一人一人が目標をもって活動しながら、新しい友情をはぐくむことができました。



代表あいさつ
(小川中 石川貴之君)



中学校紹介



小砂焼き 手びねり体験



そば打ち体験



戦場が原ハイキング

第40回日独スポーツ少年団同時交流事業



8月1日から18日まで、ドイツ連邦共和国において、第40回日独スポーツ少年団同時交流事業（派遣）が行なわれ、那珂川町からは檜山慈さん（馬頭）が参加いたしました。

この事業は公益財団法人日本体育協会日本スポーツ少年団の主催で、日独両国のスポーツ少年団の優れた青少年と指導者の相互交流により友好と親善を深め、国際能力を高めると共に、両国の青少年スポーツの発展に寄与することを目的に実施され、栃木県からは檜山さんを含めて2名、全国から団員、指導者等125名が派遣されました。

檜山さんのグループは、指導者を含めて9名で、フランクフルト近郊において交流を行いました。檜山さんは「私は今交流において、ドイツのスポーツ制度やスポーツクラブ内の環境を学ぶことができました。ドイツでのたくさんの人とのつながりを今後のスポーツ少年団での活動の糧にすると共に、この交流の素晴らしさを後輩に伝えていきたいと考えています。私の参加にあたり、ご理解やご指導をくださった那珂川町スポーツ少年団の皆さんに感謝いたします。」と話されていました。

～那珂川町からは檜山慈さんが参加～

交流事業に参加して



小川中1年
岡山あみさん

この交流事業に参加して琵琶湖の状態をよく知ることができ、栃木県（那珂川町）の状態も知ってもらえたので、うれしく思います。

この交流事業に参加することが決まった時は不安もありましたが、楽しくよく考えて出来たので、本当に参加してよかったと思います。



馬頭中1年
杉森寛樹君

そば打ちやピザ作り、広重美術館見学などを通して、愛荘町の人達とだんだん話も弾み、打ち解けあうことができました。お別れセレモニーでは、とても別れが名残惜しかったです。僕はこの交流に参加してとてもよかったです。この夏一番の思い出になりました。

※感想は一部抜粋です。

愛荘町との関係

国体のアーチェリー競技開催の縁で昭和56年から旧馬頭町と旧秦荘町が姉妹都市となりました。その後両町のスポーツ少年団や消防団、町議会などが交流を深め、20年以上に渡り信頼と友情を培ってきました。両町はそれぞれ合併し新たな町として誕生しましたが、交流は継承することとなり、平成19年に改めて姉妹都市提携、災害時相互応援協定を締結し現在に至ります。



滋賀県愛知郡 愛荘町

平成18年に秦荘町と愛知川町が合併して誕生。滋賀県の中央部に位置し、東西約13km、南北約6.9km、総面積37.95km²。鈴鹿の山麓から西に広がる洪積丘陵と扇状地が湖東平野の一部を形成し、南には一級河川宇曾川や岩倉川が流れ、古くから水との関わりが深く、田畑が全体の4割を占めます。人口20,133人、世帯数6,751世帯。（平成22年国勢調査より）

「ペット霊園那須烏山」

緑に囲まれた墓地公園・広々とした安らぎの園

- ☆火葬(最新ペット専用火葬炉)完備
- ◎年中無休
- ☆合同墓地・個別墓地・納骨堂完備
- ◎予約制
- ※小動物から超大型犬(40kg以上)

〒321-0526 那須烏山市田野倉660-1
フリーダイヤル 0120-82-3391
(代表取締役 塩野目省三)

http://www.petreien-nasukarasuyama.com/
有料広告スペース(申し込み ☎0287-92-1114)

ラジオベリー (FMラジオ 76.4MHz) 「那珂良しラジオ」 絶賛放送中!



毎週 木曜日 12:00~12:49

那珂川町の旬な話題をお届けします。ぜひ、お聞ください。

那珂川町ケーブルテレビ
番組タイムスケジュール

時間	番組名
5:30	NewsなかがわTOWN
6:00	文字放送
6:30	
7:00	NewsなかがわTOWN
7:30	文字放送
8:00	アグリネット
8:30	
9:00	NewsなかがわTOWN
9:30	文字放送
10:00	栃木県提供番組
10:30	
11:00	NewsなかがわTOWN
11:30	文字放送
12:00	
12:30	NewsなかがわTOWN
13:00	企画番組・文字放送
13:30	
14:00	文字放送
14:30	
15:00	NewsなかがわTOWN
15:30	文字放送
16:00	
16:30	
17:00	
17:30	赤ちゃんがいっぱい
18:00	歴史的建造物を科学する
18:30	企画番組・文字放送
19:00	
19:30	NewsなかがわTOWN
20:00	栃木県提供番組
20:30	
21:00	薬草日記
21:30	NewsなかがわTOWN
22:00	企画番組・文字放送
22:30	
23:00	NewsなかがわTOWN
23:30	文字放送
0:00	
0:30	
1:00	NewsなかがわTOWN
朝まで	文字放送

【お知らせ】

都合により予告なく番組を変更することがあります。電子番組表(リモコンの「番組表」ボタン)での確認をお願いします。
問い合わせ: ☎0120-227-445

★ケーブルテレビ企画番組

日付	番組名
10/7-10/13	みんなで子育て わんぱく広場
10/14-10/20	学校音楽祭 前編
10/21-10/27	学校音楽祭 後編
10/28-11/3	ハロー!! 元気っこ

標準営業約款制度
～Sマークをご存じですか?～

標準営業約款制度「Sマーク」は、消費者の皆さまにご利用いただく際の安全・安心の目印です。現在は、理容業、美容業、クリーニング業、めん類業、一般飲食業の5種類について、制度が設けられています。標準営業約款制度では、①サービスの提供内容(Standard=安心)、②店舗の衛生管理(Sanitation=清潔)、③事故による損害賠償(Safety=安全)の3つについて基準が定められており、登録店にはSマークが表示されています。



問い合わせ (公財)県生活衛生営業指導センター ☎028-625-2660

多重債務者相談強化
キャンペーンのお知らせ

県では11月に「多重債務者相談強化キャンペーン2013」を実施。

無料相談会場・問い合わせ

●11月15日(金)午後1時～5時
会場: 宇都宮市消費生活センター
☎028-616-1547

●11月21日(木)午後1時～5時
会場: 矢板市役所矢板公民館
☎0287-43-6755

※いずれも要予約

県立なす風土記の丘資料館
特別展および関連イベント

●第21回秋季特別展「われ、西より来たりて那須の地を治める!一地方から古墳文化のはじまりを探る」

3世紀から4世紀、古墳時代の那須の動きを、周辺地域の資料との比較や、初期ヤマト政権との関わりなどから探っていきます。

会期 11月24日(日)まで

開催場所 第一会場: 大田原市なす風土記の丘湯津上資料館

第二会場: 県立なす風土記の丘資料館
観覧料金 一般100円、学生50円、中学生以下は無料(両館共通)

休館日 月曜日(祝日開館)、祝日の翌日

●特別展記念講演会

「那須の古墳誕生と邪馬台国」

日時 10月26日(土)

午後1時30分～3時30分

講師 相山林継氏(國學院大学名誉教授) ※質疑応答時間を含む。

●特別講演会

「入植の波と那須の前方後方墳」

日時 11月16日(土)

午後1時30分～3時30分

講師 北条芳隆氏(東海大学文学部教授) ※質疑応答時間を含む。

※講演会は県立なす風土記の丘資料館講堂で開催いたします。定員は50名、参加費は無料です。

申し込み・問い合わせ

県立なす風土記の丘資料館
☎0287-96-3366
FAX 0287-96-3340

簡単管理 全額非課税 掛金助成
退職金は、国の制度を賢く活用

中退共済制度
小企業 退職金

「中退共」で検索!

http://chutai-kyo.taisyokukin.go.jp/

(独)勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部
TEL (03)6907-1234

ヒューマンフェスタとちぎ2013
in大田原

～咲かせよう 思いやりと笑顔の花～

日時 11月10日(日)

午前10時～午後4時30分

場所 栃木県立県北体育館

内容

○ステージ・サブステージ

香山リカ(精神科医、立教大学教授)

講演会、それいけ!アンパンマン

ショー(2回公演)、聴導犬デモンスト

レーション&講演会、とちぎ未来大使

「えりのあ」コンサート、

BREXY&BREXYチアダンススクール



香山リカ

○体験・展示コーナー

スタンプラリーでつなげよう!「人権

の花」プレゼント!、参加しよう!「や

さしいところ」体験コーナー、子ども・

障がい者・犯罪被害者など各種広報

啓発ブース、世界の食べ物コーナー、

法務局なんでも相談所

その他 入場無料

上履きをご持参下さい。

問い合わせ

県人権施策推進課

☎028-623-3027

交流学习発表会
「こぶし祭」のお知らせ

日時 11月16日(土) 午前9時35分～午後2時25分(雨天実施)

場所 県立南那須特別支援学校

体育館および各教室

内容 演技発表、製品販売とイベント、作品展見学等

問い合わせ 県立南那須特別支援学校

☎0287-88-7571

とちぎ難病相談支援センター
医療相談のお知らせ

専門医による医療相談が無料で受けられます。

※相談には事前に予約が必要です

日時 ①11月9日(土)

午前9時30分～12時30分

②11月25日(月)

午後1時30分～4時30分

会場 ①とちぎリハビリテーション

センター 1F 相談室

②県南健康福祉センター

対象疾患 ①循環器系疾患(肥大型心筋症、特発性拡張型(うっ血型)心筋症、拘束型心筋症、ミトコンドリア病、ライソゾーム病(ファブリー病)、家族性突然死症候群)

②消化器系疾患(難治性炎症性腸管障害、潰瘍性大腸炎、クローン病)

担当医師 ①自治医科大学附属病院

循環器内科 市田 勝医師

②自治医科大学附属病院 消化器肝

臓内科 北村 絢医師、臨床栄養部

村越 美穂栄養士

申し込み・問い合わせ

とちぎ難病相談支援センター

(平日午前10時～正午、午後1時～4時)

☎028-623-6113

美寿々会まほろばがたり発表会
「花えみのつどい」

民話集「八溝路物語」発刊記念

チャリティ公演

期日 11月10日(日)

開演 午後1時15分～3時30分

(午後12時45分開場)

場所 馬頭総合福祉センター集会所

内容

第1部 まほろばがたり会員発表

第2部 美寿々すみ子 唄語り

入場券 1,000円(収益の一部は町

社会福祉協議会に寄付します)

※入場券は、まほろばがたり会員又

は事務局からお求めください。

問い合わせ

事務局 渡辺恵子

☎0287-96-2668

平成25年度青少年海外体験学習
派遣事業参加者募集

派遣期間 平成26年3月15日～3月26日(12日間)

派遣先 アメリカ合衆国(ホースヘッズ村、ニューヨーク市)

募集人員 12名

参加要件

1. 那珂川町の町民であること

2. 研修計画に従い規律のある団体

行動のとれる生徒

3. 外国の生活、文化、スポーツな

どに関心があり、積極的に学習

できる生徒

4. 平成25年度の中学2年生、ま

たは高校1年生と2年生

参加負担金 10万円

申込締切 10月25日(金)まで

申込書を学校に提出してください。

団員決定 11月中旬に町教育委員

会で面接を行い、派遣団員を決定し

ます。

問い合わせ

生涯学習課 ☎0287-96-2116

園芸作物ほ場見学会のお知らせ

野菜や花の栽培を始めたいと思っ

ている農家の方を対象に、管内優良

農家のほ場見学会を開催します。

日時 10月22日(火)

午前9時～午後4時

※午前8時30分集合

集合場所 JA那須南本店

交通 ワゴン車で各ほ場を回ります。

見学農家 ねぎ・里いも・りんどう・

春菊・いちご(なつおとめ)

参加費 無料(昼食付き)

申込期間 10月18日(金)

申し込み・問い合わせ

JAなす南営農部園芸課

☎0287-96-6170

農林振興課 ☎0287-92-1113



放射性物質と食に関する理解促進セミナー開催

日時 11月21日(木)午後1時30分～3時30分(午後1時開場)
場所 高根沢町元気あっぷ村多目的ホール
内容 講演「放射性物質と食生活」講師 女子栄養大学副学長 香川靖雄氏
参加費 無料
申込期限 11月7日(木)まで
申し込み・問い合わせ 塩谷南那須農業振興事務所 企画振興部 ☎0287-43-1252

塩谷看護専門学校看護学生(一般入試)募集のお知らせ

募集人員 40名(高校推薦・社会人含む)
修業年限 3年(全日制)
願書受付期間 11月15日(金)～11月29日(金)
試験日 12月7日(土)
会場 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校(塩谷病院敷地内)
※受験資格、応募方法、試験科目等の詳細については下記まで。
問い合わせ 国際医療福祉大学塩谷看護専門学校 事務部 ☎0287-44-2322

無料調停相談会のお知らせ

期日・会場
① 11月6日(水) 大田原市地域職業訓練センター
② 11月14日(木) 黒磯公民館・いきいきふれあいセンター内
③ 11月28日(木) 矢板公民館
時間 午前9時30分～午後3時
相談員 宇都宮地方・家庭裁判所大田原支部所属調停委員
内容 土地、建物、金銭、交通事故など民事に関する問題。夫婦、親子、相続、戸籍など家事に関する問題。
※事前申込みは必要ありません。
問い合わせ 宇都宮地方・家庭裁判所大田原支部 ☎0287-22-2112

福祉体験学習参加案内

対象者 福祉の仕事に興味・関心がある方(高校生以上)
コース ①平日1日コース、②週末(土・日)1日コース、③2～3日コース
体験内容 利用者との交流・利用者の介護、介助・業務補助
参加費 無料
受付期間 平成26年2月28日(金)まで

申し込み・問い合わせ 県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター ☎028-643-5622

重度障害介護料支給制度のご案内

対象者 自動車、オートバイ事故により、脳、脊髄、胸腹部臓器を損傷し、重い後遺障害の程度が次に該当される方が対象。
・常時要介護の方 月額58,570円～136,880円が支給されます。
・随時要介護の方 月額29,290円～54,000円が支給されます。
問い合わせ NASVA自動車事故対策機構栃木支所被害者援護業務担当 ☎028-622-9001

県運営適正化委員会からのお知らせ

福祉サービスに関する利用者や家族等からの苦情や相談を適切に解決するため、助言・相談・調査・あっせん・知事への報告を行います。
相談は電話や来所の他、文書やメールでも受け付けています。
相談時間 平日午前9時～午後4時
その他 相談料等は無料です。秘密は厳守します。
問い合わせ 県運営適正化委員会 ☎028-622-2941

農地貸借の申請について ※新規で貸借する方へ

平成26年度に、稲作等の生産調整計画(転作)により新規で農地を借りて作付けを計画される方は「農用地利用集積計画書」の提出が必要です。申請用紙は、農業委員会に取りに来ていただくか、連絡いただければ郵送します。
申請期限 11月29日(金)
申請先・問い合わせ 農業委員会(山村開発センター3階) ☎0287-92-1185

犬猫の不妊手術をしませんか

～動物愛護団体ちばわん&犬猫みなしご救援隊 協働活動～
愛犬、愛猫の健康維持の為に、近隣への迷惑防止の為に不妊手術をお勧めします。この機会にぜひ。
日時 11月14日(木)・15日(金)
場所 もうひとつの美術館(小口)
受付 午前9時～薬剤無くなり次第
※予約の方から優先となりますので、ご予約のうえ来場ください。
予約・問い合わせ 犬猫みなしご救援隊栃木・岡崎 ☎090-7278-0655

親子で考えよう!家庭の日「秋の体験学習」のご案内

日時 11月17日(日)家庭の日 午前10時～12時30分
場所 動物愛護センター愛護館
内容 動物愛護や正しい犬や猫の飼い方の講話、子犬のシャンプー、爪切り、聴診体験など
※子犬の体調により内容の変更がある場合もあります。
対象 県内小学4年生～中学2年生及びその家族(申込み順5組15名)
申込期間 10月28日(月)～11月1日(金)
申し込み・問い合わせ 動物愛護センター普及指導課 ☎028-684-5458

「県民カレッジ」防災学習講座参加者募集～地域防災力を高めるために～

日時 10月29日(火) 午後1時から(受付)
会場 さくら市氏家公民館
対象者 管内市町の一般県民
基調講演 「減災力は、地域力」 講師:東北福祉大学教授学生生活支援センター長 福富 哲也 氏
事例発表 ・実践的防災教育総合支援事業について 矢板市教育委員会 青木 律子 氏
・「防災キャンプについて」 なす高原自然の家 畠山 正敏 氏
・那珂川町新町地区防災(避難)訓練について 元新町行政区長 堀江 真樹 氏
申込期限 10月22日(火)
申し込み・問い合わせ 塩谷南那須教育事務所ふれあい学習課 ☎0287-43-0176

都道府県ネットワーク機器 更改造業のお知らせ

都道府県ネットワーク機器更改造業に伴い、役場窓口での下記業務が利用できなくなります。
抑止日時 10月17日(木) 午前8時30分～午後6時
抑止業務 住民票の写しの広域交付、住基カード関連業務等
問い合わせ 住民生活課 ☎0287-92-1112

ガラスワークショップ 参加者募集のお知らせ

日時 10月13日(日) 午後1時30分～3時
内容 カードホルダー、アクセサリ等の作成
場所 馬頭広重美術館
募集人数 12名
参加費 500円(材料費)
講師 野口均(野口ステンドグラス)
申し込み・問い合わせ 馬頭広重美術館 ☎0287-92-1199

「那珂川町第九を歌う会」演奏会の整理券を発行します

演奏会日時 12月8日(日) 午後1時開場・午後1時30分開演
会場 小川総合福祉センター あじさいホール
入場料 無料(整理券が必要)
申込方法 往復はがきに郵便番号、住所、氏名、電話番号を記入のうえ、申込先あてに申し込んでください。
申込締切 11月11日(月)(当日消印有効)定員を超えた場合は抽選となります。
申込先 〒324-0501那須郡那珂川町小川2814-1(生涯学習課内)
賛助会に入会(年会費1000円)して「歌う会」をご支援ください。
問い合わせ 「那珂川町第九を歌う会」事務局 ☎0287-92-5172(郡司) ☎0287-92-5687(益子) ☎0287-96-2116(生涯学習課)

陸上自衛隊高等工科学校 募集案内

高等学校の普通科と同等の教育を受けながら、自衛官として必要な各種教育や訓練を受け、生徒課程終了時に『高等学校卒業資格』を取得します。なお教育間、生徒手当て(月額 94,900円)が支給されます。
受付期間 推薦…11月1日～12月6日 一般…11月1日～1月10日
受験資格 中学校卒業(見込み含む)の者で、平成26年4月1日現在17歳未満の男子(推薦受験希望者は、中学校長等の推薦書が別途必要となります)
試験期日 推薦…平成26年1月11日～1月13日までの間の指定する1日(会場:神奈川県横須賀市) 一般…平成26年1月18日(土)(会場:大田原市内(予定))
問い合わせ 防衛省自衛隊大田原地域事務所 ☎0287-22-2940

愛犬のため。皆のため。

大切な愛犬、きちんと飼っていますか?
可愛いからこそ、マナーを守って、社会にも受け入れられる愛犬にしてあげてください。



1 登録と狂犬病予防注射

犬は必ず登録しましょう。(終生1回・各市町で登録手続)
狂犬病予防注射は毎年1回必ず受けましょう。(動物病院又は各市町の集合注射で接種)
※犬の登録と狂犬病予防注射は法律で義務付けられています。

2 放し飼いの禁止

犬はつないで飼ってください。散歩の際は、リードで制御し、犬小屋等も定期的に点検しましょう。室内や檻で飼う場合は、逃げ出さないように戸締りや施錠を確実にしましょう。
※犬のけい留義務は、栃木県の条例で定められています。

3 「フン」の後始末

「尿」をされて困っている方もいます。トイレはご自宅で済ませられてから、散歩にお出かけください。やむを得ず散歩中に「フン」をしたら、必ず持ち帰りましょう。

4 飼い主明示

「鑑札」「狂犬病予防注射済票」「連絡先を書いた名札」は、飼い主を探す手がかりになりますので、必ず首輪等に装着しましょう。
※鑑札、狂犬病予防注射済票の装着は法律で義務付けられています。

5 不妊・去勢手術

飼い主は、生まれる子達の命に責任があります。生まれる子の面倒がみられない場合は、不妊・去勢手術等をしてください。動物を捨てるのは、犯罪です。

6 餌だけを無責任に与える行為の禁止

ご近所への迷惑を引き起こす発端となる場合があります。飼うなら責任を持って、正しく飼いましょう。

問い合わせ 住民生活課生活環境係 ☎0287-92-1112



平成26年度幼稚園・保育園の入園申し込みを 10月15日(火)から受付します



下記の表で、幼稚園・保育園の違いを確認し、申し込みしてください。

施設名	幼稚園		保育園			
	ひばり幼稚園	小川幼稚園	大内保育園	馬頭南保育園	馬頭中央保育園	わかあゆ保育園
所在地	和見82番地1	小川2505番地	大内3170番地	富山213番地1	馬頭52番地1	小川869番地
定員	3年保育課程 (満3歳児) 30名程度	3年保育課程 (満3歳児) 20名程度	60名	45名	120名	120名
	2年保育課程 (満4歳児) 若干名	2年保育課程 (満4歳児) 若干名				
入園対象者	満3歳児から小学校就学前		満1歳児から小学校就学前		6か月児から小学校就学前	
入園基準	通園範囲是那珂川町全域です ・3年保育課程 (平成22.4.2～平成23.4.1生) ・2年保育課程 (平成21.4.2～平成22.4.1生)		保護者及び同居の家族(祖父母・おじ・おば等)が下記の理由によりお子さんを家庭で保育することができないと認められる場合のみ入園できます。 ① 昼間仕事をしている ② 母親の出産など(産前2ヶ月・産後3ヶ月) ③ 病気・けが・精神や身体に障がいがある ④ 同居の家族を常時介護している ⑤ 災害等にあり、その復旧にあたっている			
開所	・月曜～金曜日 ・午前9時～午後2時30分 (1日5時間30分) ・夏休み、冬休み等あり		・月曜～金曜日 ・午前7時30分～午後6時		・月曜日～金曜日 ・午前7時30分～午後6時 ・延長保育 午後7時まで (料金別) ・土曜日保育 (他保育園入園児童も利用可)	
教育・保育目標	・明るくすすんで話す子 ・やさしく思いやりのある子 ・自然に親しみ元気に遊ぶ子 ・最後までやりぬく子		・あかるくげんきにあそぶ子 ・やさしくおもいやりのある子 ・じぶんのことはじぶんでできる子 ・なんでもさいごまでやりぬく子 ・あいさつのよくできる子		げんきな子・あいさつのできる子・思いやりのある子 家庭的な雰囲気の中で思いやりのある子を育てる 異なる年齢児とのふれあいを楽しみ、思いやりを育む たくさんの友達と出会い、触れ合い、関わり合いの中で育つ心を大切にする 自然に恵まれた中での経験や体験とおし、先生や友達との関わりを大切に思いやりの心を育みながら、元気で楽しい保育	
保育料	月額 8,000円		入園児童の年齢、父母等の前年分の所得税、前年度の町民税課税状況等により決定します			
給食費	月額 2,800円 (毎週水・木・金曜日のみ実施)		保育料に含む 2歳児まで完全給食 3歳児から副食のみ(主食持参)			
提出書類	① 入園願書 ② 家庭調査書		① 保育所入所申込書 ② 就労状況調査書(児童と同居している学生以外65歳未満の方全員)			
募集期間	10月15日(火)から11月15日(金) ※必着					
問い合わせ書類配布申し込み	各幼稚園(申し込みは希望幼稚園に持参のこと) 教育委員会学校教育課 ☎0287-96-2114		健康福祉課子育て支援係 ☎0287-92-1119 総合窓口課 ☎0287-96-2111			
その他	・申し込みの状況により希望する保育園に入園できない場合があります。 ・産休、育休明け等、平成26年度中に入所を希望される方はご相談ください。					

那珂川町の文化財シリーズ 小砂で陶土発見!

小砂焼は栃木県の伝統工芸品にも指定されている町を代表する特産品です。素朴な風合いながらも上品な佇まいが特徴といえます。

小砂での焼き物は奈良時代(約1250年前)まで遡ります。しかし、現在の「小砂焼」は江戸時代の終わり頃(約160年前)始まったものです。水戸藩九代藩主徳川斉昭公によって藩内の産業を豊かにすることで、藩の経済を豊かにすることを目的とした改革のひとつとして始められました。

まず、斉昭公は原料の土を探すために尾張(愛知県)、会津(福島県)から見本となる土を取り寄せ、それをもとに領内で陶土を探すよう命じます。その結果、天保元年(1830)に、町田(常陸太田市)、小砂(那珂川町)の2か所から質のよい陶土が発見されました。

を望んでいましたが、郡役人が「農民が農業を怠る者が出る恐れがある」「藩の財政が不足しており、設備投資は無理である」と斉昭公に進言したため、開設できませんでした。そこで、斉昭公は私費を使って、水戸城下に窯と販売所をつくらせ、小砂等の陶土を使って陶器を焼きました。しかし、水戸までの陶土の運送費がかさみ、陶器の価格も高くなってしまったことにより、買う者は少なかったようです。また、斉昭公が幕府より謹慎を命じられるなどして、改革は挫折し、陶器の国産化もなかなか進みませんでした。

その後、斉昭公の謹慎が解かれ、再び改革が実施されると、小砂の農民たちは斉昭公の希望であった小砂での窯の設置に込めるため、陶土が産出した山を所有していた大金彦三郎らが陶窯の計画を進めました。そして嘉永4年(1851)に御用瀬戸として小砂入之内の恵比寿内で焼立



小砂焼・酒器(御用瀬戸)

が行われたことにより、小砂焼がはじまります。さらに民間では藤田重衛門らが窯を開くなどして陶器の量産化が進みました。これらの窯では水甕や茶碗、酒器(写真)などの日用品が多く焼かれました。明治時代以降も民間の窯元によって続けられ、陶器学校がつくられるなど独自の発展を遂げてきました。小砂焼は、地域の人の協力によって守られてきた貴重な産業といえるでしょう。

11月1日からは馬頭郷土資料館で第16回企画展「烈公と小砂焼」の展示がはじまります(平成26年1月15日まで)。小砂焼の歴史について紹介していますので、ぜひご来館ください。

馬頭郷土資料館学芸員 金子 智美

氏名	(父母の名)	(住所)
大金あいら	厚文	健武
黒鷲 咲稀	英輝	久那瀬
藤井 美桜	明仁	富山
小玉 空輝	和哉	大山田下郷
関根 悠貴	秀貴	白久
齋藤 敬助		馬頭
金子 ツヤ		馬頭
小瀬澤 久子		馬頭
車 昭一		健武
車 智子		健武
今瀬 昭夫		健武
影澤 旭		小口
深澤 タミ		北田
荒井 保男		富山
大金 昭三		小川
飯塚 三誠		小川
横田 正義		小川
蘭部 正治		小川
出口 朋正		白久

10月1日現在の人口
(住民基本台帳)

男	9,222人 (-5)
女	9,163人 (-5)
計	18,385人 (-10)
世帯数	6,124 (-2)

()内は前月との比較



☆コンポスト肥料・大特価販売中☆

FM栃木・レディオベリー
『那珂良しラジオ』絶賛

☆野菜 ☆花 ☆果樹
☆植木 ☆芝 ☆稲作

～『有機性堆肥』を作っています～

株式会社ピラミッド
那珂川町芳井4-35
☎0287-96-4550

有料広告スペース(申し込み☎0287-92-1114)

広報 Kaho Gallery 展示室

第97回

秋季特別展

城と武将—天下をめぐる男たちの戦い—

小雨の降る暗闇の中、大きな蓮の葉の間に身をひそめ、緊張した面持ちであたりをうかがうのは真田幸村（信繁）。頭に鉢巻きを締め、腕に抱えた鉄砲で敵の大將、徳川家康を狙っています。

この図は、大坂の陣で茶臼山に陣取った家康を幸村が近くの蓮池に忍んで襲撃したものの、惜しくも討ち漏らしたという逸話を描いたものです。水面から顔を出す大きな緑の葉や薄いピンクの花に囲まれて、まるで幸村が小人になったような印象を受けます。

大坂の陣は、豊臣家率いる西軍と徳川家率いる東軍の戦いで、1614年の冬の陣と翌15年の夏の陣の2度にわたって行われました。真田家は家の存続のため、将来東軍・西軍のどちらが天下を取ってもいいようにと、幸村とその父・昌幸は西軍、兄・信之は東軍につき、敵味方に分かれて戦いました。

この戦いで幸村は家康を幾度となく窮地に追い詰め、その勇猛さと智将ぶりで注目を集めました。冬の陣では大阪城を守るために真田丸という出丸を築き、徳川軍をさんざんに打ちのめして退却させています。夏の陣では、家康の本陣に三度も突撃し、とうとう本陣まで斬り込んで家康の馬印を引き倒しました。その迫力に圧倒され、家康は馬で逃げまどいながら、真田に自分の首を取らせるわけにはいかぬと、幾度となく「切腹」を口にしたといいます。

その後、家康の猛烈な巻き返しに抵抗し続けた幸村ですが、最後は深手を負い、田の畦に伏せているところを追っ手に槍で突かれ、49年の生涯を終えました。

大坂の陣の後の首実検では、幸村の首を前に、家康

は「敵ながら天晴れ」とその戦いぶりを讃え、家康が「幸村の武勇にあやかれ」と声をかけると、居並ぶ武将達がこぞって遺髪を取り合ったと伝えられています。「真田は日本一の兵」と高い賛辞が贈られ、人々はしばらく幸村のことばかり話していたそうです。

本展では真田幸村をはじめ、戦国の世に活躍した名だたる武将の数々が登場します。それぞれの武将の生き様や彼らの生きた時代に思いを馳せながら、広重美術館で秋のひとつときをお過ごしください。

馬頭広重美術館 主任学芸員 長井裕子



歌川芳年「一魁随筆 真田左エ門尉幸村」 太田記念美術館蔵

【会 期】

前期 10月20日(日)まで

後期 10月25日(金)～11月24日(日)

【ミュージアムトーク(展示解説)】

後期 10月26日(土) 午後1時30分～当館学芸員

【開館時間】

午前9時30分より午後5時まで(但し入館は4時30分まで)

【入館料】 大人 700円(630円)

高・大学生 400円(360円)

※()は20名以上の団体料金。

※70歳以上の高齢者、中学生以下は無料。

※障がい者手帳等をお持ちの方・付き添い1名は半額

平成24年度 那珂川町観光写真コンテスト 受賞作品



夕焼賞 「ながわの夕景」
釜井三木さん(宇都宮市)
撮影場所…グリーンヒル

那珂川町の里山を表現するための構図を考え、太陽が沈むタイミングや逆光をどう生かすかなど考えて撮影をしました。また天候によっては、太陽に突然雲がかかり夕景を撮影できないことも数回ありました。(釜井さん)



入選 「ささら舞」
川村昇司さん(水戸市)
撮影場所…富山

諏訪神社のささら舞は、歴史と伝統があり、写真愛好家の被写体としては魅力があり、那珂川を表現する上でも最も重要なものだと思います。躍動感を表現するため、広角レンズを使い、シャッター速度を遅くしてみました。(川村さん)